

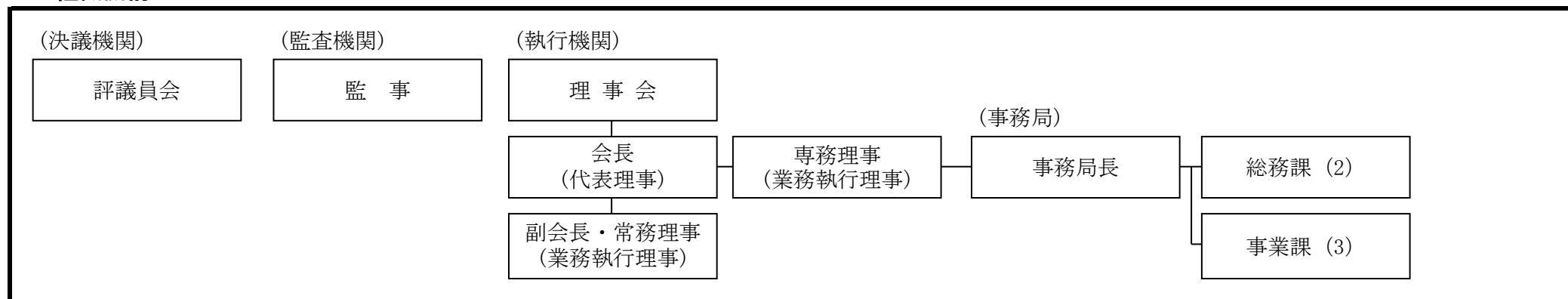
令和4年度 足立区体育協会事業概要・収支決算説明書

1 概要説明

令和5年5月26日現在

名 称	公益財団法人 足立区体育協会	所 在 地	足立区中央本町一丁目17番1号
設 立 年 月 日 公 益 認 定	昭和23年 4月1日（平成2年1月25日財団法人化） 平成23年 4月1日公益財団法人化	代 表 者	会長 田中 ひろ子
職員数（実員）	常勤4名（派遣4名）再任用2名（派遣1名 固有1名）合計6名	基 本 財 産	5億2,160万円(区出捐金:5億円/その他:2,160万円)

2 組織機構



3 令和4年度経営方針と重点事項

【経営方針】

- （1）組織の見直しにより評議員の定数削減を目指す（令和5年6月改選）。評議員本来の役割を明確にするとともに経費削減の効果も狙う。
- （2）加盟団体連絡者協議会を、単なる情報提供の場から意見を求める場、各団体間の情報共有の場とし、体育協会と加盟団体の運営に役立てていく。
- （3）区補助金以外の収入である協賛金等については、協力事業者のコロナ禍の影響などを配慮しながら支援を求めていく。
- （4）東京都体育協会の名称変更検討状況を踏まえ、足立区体育協会としても名称変更の検討をしていく。

【重点事項】

- （1）足立区におけるコロナウイルス感染防止対策を注視し、区民大会等の実施を見極めていくとともに、区民のスポーツ活動を維持していく。
- （2）コンプライアンス遵守の為に体育協会や連盟・協会主催の各種研修会等を実施し、社会規範に則した活動とリスクマネジメントの徹底を図っていく。

4 令和4年度の主な公益目的事業等詳細内容

(1) 公益目的事業（体育・スポーツ・レクリエーションの普及・振興に関する事業）

ア スポーツ大会の開催	R3【予算11,220,000円、決算2,461,414円】 R4【予算11,320,000円、決算5,246,277円】
(ア) 区民体育大会	実績：R3【13種目・2,913人】 R4【28種目・8,149人】
(イ) 都民体育大会足立区予選会	実績：R3【3種目・1,427人】 R4【10種目・2,144人】
(ウ) 墨東五区大会（当番区）	実績：R3【すべて中止】 R4【2種目・111人】
①バドミントン、②剣道、③バスケットボール（中止）	
イ スポーツ教室・広場の開催	R3【予算196,000円、決算0円】 R4【予算286,000円、決算62,055円】
(ア) スポーツ教室	実績：R3【3種目・4,262人】 R4【3種目・12,112人】
①水泳、②トランポリン、③武術太極拳	
(イ) スポーツ広場	実績：R3【6種目・3,194人】 R4【6種目・8,342人】
①卓球、②ソフトテニス、③バレーボール、④一輪車、⑤ビーチボールバレー、⑥武術太極拳	
ウ 指導者養成・育成及び紹介	R3【予算1,198,000円、決算185,520円】 R4【予算933,000円、決算313,530円】
(ア) 足立区公認スポーツ指導員養成・紹介	実績：R3【0回】 R4【3回】
(イ) 普通救命救急講習会	実績：R3【1回・16人】 R4【1回・17人】
(ウ) 競技力向上講習会	実績：R3【1回・36人】 R4【6回・163人】
エ 顕彰事業（優秀選手の顕彰・奨励）	実績：R3【35人・団体】 R4【42人・団体】
	R3【予算719,000円、決算415,825円】 R4【予算719,000円、決算491,689円】
オ ジュニア育成	R3【予算8,387,000円、決算3,200,392円】 R4【予算8,387,000円、決算4,828,961円】
(ア) ジュニアスポーツ大会	実績：R3【2種目・2,338人】 R4【10種目・3,985人】
(イ) ジュニア育成地域推進事業（国体種目・オリンピック種目）	
a ジュニア教室	実績：R3【5種目・201人】 R4【6種目・261人】
b ジュニア強化練習	実績：R3【7種目・452人】 R4【7種目・773人】
c ジュニア審判・指導者養成研修	実績：R3【1種目・28人】 R4【3種目・310人】
(ウ) コンプライアンス研修会	実績：R3【1回・305人】 R4【1回・139人】
ジュニアスポーツ指導に焦点を当てて実施	

カ 各種大会選手派遣	R3【予算3,450,000円、決算3,370円】 R4【予算3,450,000円、決算2,289,400円】
(ア) 都民体育大会	実績：R3【すべて中止】 R4【19種目・285人】
(イ) 都民スポレクふれあい大会	実績：R3【すべて中止】 R4【3種目・79人】
(ウ) 都民生涯スポーツ大会	実績：R3【2種目・2人】 R4【12種目・143人】
(エ) 墨東五区大会	実績：R3【すべて中止】 R4【8種目・702人】
※当番区の3種目は、1（1）「スポーツ大会の開催」に掲載	

キ スポーツカーニバル・リバーサイドウォーキング	R3【予算4,658,000円、決算277,426円】 R4【予算4,353,000円、決算271,538円】
(ア) スポーツカーニバル	実績：R3【中止】 R4【中止】
(イ) リバーサイドウォーキング	実績：R3【中止】 R4【中止】※雨天

ク 機関誌の発行	R3【予算4,222,000円、決算4,237,482円】 R4【予算4,499,000円、決算4,266,734円】
体協独自の印刷媒体は廃止し、ホームページでの情報発信に移行。	
(ア) 「ときめき」共同発行	実績：R3【48段】 R4【48段】
年12回 ※編集幹事は、勤労福祉サービスセンター	
(イ) 「体協年鑑」の発行	実績：R3【年1回】 R4【年1回】
PDF化し必要最低限（加盟団体分）を自主印刷。	
(ウ) ホームページ運営（通年）	コロナ対応なども積極的に配信
(エ) 報道機関への情報提供（随時）	

ケ 公益目的事業事務費・人件費	R3【予算15,633,000円、決算12,088,321円】 R4【予算15,265,000円、決算11,661,264円】
(ア) 事務費	
(イ) 人件費	現員数 R4【合計6名】常勤4名（派遣4名）再任用2名（派遣1名 固有1名）
固有職員退職者不補充	R3【合計6名】常勤4名（派遣4名）再任用2名（派遣1名 固有1名）

(2) その他事業（相互扶助等事業）

ア 加盟団体助成事業	R3【予算1,913,000円、決算1,503,000円】 R4【予算2,083,000円、決算1,559,329円】
(ア) 加盟団体助成事業	実績：R3【1団体3万円】 R4【1団体3万円】
(イ) 顕彰事業	実績：R3【26人・団体】 R4【16人・団体】
体育協会役員および加盟団体役員・傘下団体の功績に対する顕彰	
(ウ) 賀詞交換会 令和5年1月予定	実績：R3【中止】 R4【中止】
(エ) 後援事業	実績：R3【150事業】 R4【174事業】
加盟団体主催事業（大会等）への後援	

(3) 法人会計（法人運営に関する事務等）

ア 法人会計	R3【予算2,114,000円、決算1,860,644円】 R4【予算2,598,000円、決算1,588,786円】
(ア) 理事会	R3【5回（うち文書決議1回）、12人】 R4【6回（うち文書決議1回）、実員11人】
(イ) 評議員会	R3【3回、現員28人】 R4【3回、実員28人】
(ウ) 経営部門会議	※次期改選時（R5年6月）に、定数上限を12人に改定予定 R3【16回】 R4【9回】
執行役員会、企画財務部会、事業部会、広報部会、指導普及部会、顕彰審査委員会	

5 収支決算（正味財産増減計算ベース）

	令和4年度決算額 ①	令和3年度決算額 ②	比較増減 ③=①-②
経常収益計	32,491,682	26,004,717	6,486,965
経常費用計	32,579,563	26,233,394	6,346,169
経常外収益計	0	820,440	▲820,440
経常外費用計	0	820,440	▲820,440
差引計	▲87,881	▲228,677	140,796

(単位：円)

科 目	令和4年度決算額 ①	令和3年度決算額 ②	比較増減 ③=①-②	概要（内訳・主な増減理由など）
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産利息	〈1〉 1,384,130	1,384,130	0	
基本財産運用益計	〈2〉 1,384,130	1,384,130	0	
特定資産運用益				
特定資産利息	〈3〉 783	1,008	▲225	
特定資産運用益計	〈4〉 783	1,008	▲225	
受取会費				
加盟団体分担金	〈5〉 680,000	700,000	▲20,000	加盟する36団体からの分担金（うち休会中の2団体を除く）（@20,000円）
受取会費計	〈6〉 680,000	700,000	▲20,000	
受取補助金等	〈7〉 13,339,251	7,093,976	6,245,275	区民大会等開催による区補助金収入の増
	〈8〉			・区民大会および総合開会式
	〈9〉			・都民体育大会予選会
	〈10〉			・墨東五区大会（当番区）
	〈11〉			・スポーツ広場・教室
	〈12〉			・ジュニアスポーツ大会
	〈13〉			・公認スポーツ指導員育成支援
	〈14〉			・都民体育大会等役員・選手派遣
	〈15〉			・広報紙（トキメキ）作成
	〈16〉			小計
区運営補助金	〈17〉 13,231,675	14,054,774	▲823,099	R04 R03
	〈18〉			・人件費等
	〈19〉			・公益事業事務費等
	〈20〉			小計
				13,231,675 14,054,774

科 目	令和4年度決算額 ①	令和3年度決算額 ②	比較増減 ③=①-②	概要（内訳・主な増減理由など）
都体育協会補助金	491,261	179,400	311,861	R04 R03
〈21〉				・地区体協育成費 170,000 170,000
〈22〉				・シニア推進事業（リバサイ・ウォーキング中止） 321,261 9,400
〈23〉				小計 491,261 179,400
〈24〉				
都体協シニア育成事業補助金	3,010,471	2,571,384	439,087	・ジュニア育成事業補助金（ジュニア教室等再開による増）
〈25〉				
受取補助金等計	30,072,658	23,899,534	6,173,124	
〈26〉				
受取寄付金				
寄付金収益	344,000	20,000	324,000	・周年事業に伴う寄付金受け入れ
〈27〉				
受取寄付金計	344,000	20,000	324,000	
〈28〉				
雑収益				
受取利息収益	111	45	66	・受取利息
〈29〉				
雑収入	10,000	0	10,000	・過年度返還金
〈30〉				
雑収益計	10,111	45	10,066	
〈31〉				
経常収益計	32,491,682	26,004,717	6,486,965	
〈32〉				
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当	2,256,084	3,432,173	▲1,176,089	・非常勤職員勤務時間変更による減
〈33〉				
臨時雇賃金	537,756	392,387	145,369	・臨時職員賃金増
〈34〉				
福利厚生費	5,321,832	4,814,811	507,021	・共済負担金対象職員変更に伴う増
〈35〉				
旅費交通費	270,963	172,157	98,806	・集合理議出席費用弁償
〈36〉				
通信運搬費	402,168	402,748	▲580	・郵券等通信費
〈37〉				
消耗品費	848,994	1,025,817	▲176,823	・コロナ対策費用の減
〈38〉				
修繕費	732,945	395,450	337,495	・大型プリンター等修繕の増
〈39〉				
印刷製本費	257,131	130,350	126,781	・各種大会用賞状の増
〈40〉				
燃料費	32,746	29,843	2,903	・自動車燃料
〈41〉				
賃借料	1,541,367	1,746,282	▲204,915	・公用車再リースによる減
〈42〉				
保険料	150,820	140,350	10,470	・自賠責保険料
〈43〉				
諸謝金	27,400	27,400	0	・コンプライアンス研修会
〈44〉				
補助金	13,300,071	6,486,700	6,813,371	・大会開催による補助の増
〈45〉				
委託料	4,475,064	4,502,564	▲27,500	・会計コンサルタント費用等
〈46〉				
奨励金	480,000	390,000	90,000	・大会開催に伴う対象者の増
〈47〉				
手数料	177,237	88,590	88,647	・銀行振込手数料
〈48〉				
光熱水費	93,299	62,328	30,971	・庁舎光熱水費
〈49〉				
支払利息	31,800	31,800	0	・取得債券の経過利息
〈50〉				
雑費	26,000	101,000	▲75,000	・退任役員記念品の減
〈51〉				
租税公課	27,100	0	27,100	・重量税の支払
〈52〉				
事業費計	30,990,777	24,372,750	6,618,027	
〈53〉				

科 目	令和4年度決算額 ①	令和3年度決算額 ②	比較増減 ③=①-②	概要（内訳・主な増減理由など）
管理費				
役員報酬 (54)	40,000	20,000	20,000	・監事（税理士）の増
福利厚生費 (55)	252,729	171,139	81,590	・派遣職員共済負担金(按分)
旅費交通費 (56)	306,850	225,842	81,008	・集合会議出席費用弁償
通信運搬費 (57)	98,917	143,428	▲44,511	・資料送付用郵券
消耗品費 (58)	15,810	0	15,810	・事務費等
修繕費 (59)	92,400	92,400	0	・会計ソフト保守費
印刷製本費 (60)	31,350	0	31,350	・会長変更に伴う挨拶状
手数料 (61)	24,250	59,950	▲35,700	・役員変更登記費用
光熱水費 (62)	4,912	2,599	2,313	・庁舎光熱水費（按分）
賃借料 (63)	223,200	223,200	0	・会計ソフトリース料等
保険料 (64)	166,268	249,362	▲83,094	・賠償保険料
租税公課 (65)	6,600	4,300	2,300	・収入印紙等
委託料 (66)	33,000	413,424	▲380,424	・弁護士相談費用の減
支払負担金 (67)	160,000	160,000	0	・都体協加盟分担金等
雑費 (68)	132,500	95,000	37,500	・慶弔見舞経費等
管理費計 (69)	1,588,786	1,860,644	▲271,858	
経常費用計 (70)	32,579,563	26,233,394	6,346,169	
評価損益等調整前当期経常増減額 (71)	▲87,881	▲228,677	140,796	
評価損益等計 (72)	0	0	0	
当期経常増減額 (73)	▲87,881	▲228,677	140,796	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
過年度修正益				
過年度他会計繰入額 (74)	0	820,440	▲820,440	
過年度修正益計 (75)	0	820,440	▲820,440	
経常外収益計 (76)	0	820,440	▲820,440	
(2) 経常外費用				
過年度修正損				
過年度他会計繰出額 (77)	0	820,440	▲820,440	
過年度修正損計 (78)	0	820,440	▲820,440	
経常外費用計 (79)	0	820,440	▲820,440	
当期経常外増減額 (80)	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額 (81)	▲87,881	▲228,677	140,796	
当期一般正味財産増減額 (82)	▲87,881	▲228,677	140,796	
一般正味財産期首残高 (83)	10,158,934	10,387,611	▲228,677	
一般正味財産期末残高 (84)	10,071,053	10,158,934	▲87,881	

科 目	令和4年度決算額 ①	令和3年度決算額 ②	比較増減 ③ = ① - ②	概要（内訳・主な増減理由など）
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等				
基本財産受取利息　　<85>	1,384,130	1,384,130	0	
受取補助金等計　　<86>	1,384,130	1,384,130	0	
指定正味財産からの振替				
一般正味財産への振替額　<87>	1,384,130	1,384,130	0	
指定正味財産からの振替計　<88>	1,384,130	1,384,130	0	
当期指定正味財産増減額　<89>	0	0	0	
指定正味財産期首残高　　<90>	521,600,000	521,600,000	0	
指定正味財産期末残高　　<91>	521,600,000	521,600,000	0	
III 正味財産期末残高 <92>	531,671,053	531,758,934	▲87,881	